平成２７年度　東京都中学校ハンドボール選手権大会　競技規則

審判部

《選手登録》

◎　人数　　各チーム１６名まで。大会参加申込時のメンバーを登録選手とします。

◎　選手変更　　選手の変更は試合前のトスの時点まで認めます。変更の場合は審判、オフィシャル、相手チームに書面で申し出てください。

《競技時間》

◎　競技時間　　前半20分－休息10分－後半20分。
ただし、リーグ戦は正規時間とする。

《勝敗》

◎　競技時間終了時点で同点の場合
・トーナメント
男子　１～２９、女子ア～タは７ｍスロー・コンテスト。
男子３０～４１、女子チ～フは第１延長戦→７ｍスロー・コンテスト。
※各延長戦は５分間の休息の後、前半５分・休息1分・後半５分で行う。

◎リーグ戦の順位決定方法
①　ポイント数（勝ち＝３点、引き分け＝１点、負け＝０点）の多いチームが上位とする。
②　ポイント数が同じときには得失点差の多いチームが上位とする。
③　得失点差が同じときは得点数の多いチームが上位とする。
③　上記の方法で順位が決定できない場合には、抽選を行い順位を決定する。

《オフィシャル》

◎　男子１～４１、女子ア～フは補助役員生徒４名をオフィシャルとする。

◎　補助役員生徒の数と役割分担
・負けたチームから４名のオフィシャルをだす。
（得点係２名、スコアラー、タイムキーパー各１名）
・ただし、第１試合のオフィシャルはそのコートの**第３試合**のチームから２名ずつだす。

※　各チームの顧問は次のことができるよう、大会前までに生徒の指導をお願いします。また、試合中は**オフィシャル席で**生徒の活動を監督してください。
①　記録用紙の記入。
②　タイムアウトの場合、公示時計は１回目の笛で停止させ、頭上高く掲げたままにし再会の笛を待つ。

◎　男子４２以降、女子フ以降は競技部でオフィシャルを割り当てる。

《その他の確認事項》

◎７ｍスローについて
・今大会においては審判が必要と認めたとき以外はタイムアウトをとらない。

◎７ｍスローコンテストについて
・使用するゴールは審判が決定する。
・はじめにトスを行い先攻後攻を決める。
・両チームからそれぞれ、その試合の登録選手より３名の選手とゴールキーパーがセンターライン上に整列する。
・その他の選手とチーム役員は、使用するゴールと反対側のコートに整列する。
・交互に１投ずつ行う。
・ゴールキーパーは途中、交代しても良い。
・３投して勝敗が決しないときは、再度3名ずつ選出し、サドンデス方式で行う。

◎　チームタイムアウトについて
・チームタイムアウトのルールはトーナメントでは適用しない。

◎　使用球について
・外の試合では、開始前に両チームから1つずつ試合球をだし、審判の判断でそれを使用する。
・体育館の試合ではミカサ、モルテンの公式球を使用する。

◎　服装について
・リーグ戦からはパワーパンツとアンダーウェアー及びサポーターの着用は日本中体連ハンドボール部競技運営の細則に準ずる。
・安全のため、ゲーム中に金属類を身につけることは禁止します。特に女子のヘアピンには各チームで注意をしてゴムにするなどしてください。また、メガネはバンドで固定するようにしてください。

これ以外は平成２７年度日本ハンドボール協会競技規則に従って行う。